

119番通報は「住所」から

迅速な出場のために

令和元年は、119番通報により救急車が出場した件数が5万4816件と過去最多になりました。高齢化の進展に伴い高齢者の搬送が増えており、命に関わる緊急事態に対応するためには、現場到着時間の短縮が鍵になります。

119番通報が入ると消防指令センターでは、火事・救急の区別と住所を確認後、直ちに消防車・救急車の出場指令を行います。通報受信と並行して出場を始めるため、まず住所を伝えることが大切です。素早い搬送のため、出場途中も通信指令員が聞き取りした現場の状況を共有しています。

119番通報に病院の問い合わせや新型コロナウイルスに関する相談などの電話が増えています。119番通報は緊急を要する際の電話回線です。問い合わせ等の電話は、出場指令の妨げになり現場到着時間の遅れにつながります。本当に必要としている人のために適切な利用をお願いします。

いざというときに慌てないためにも、日頃から119番通報の仕方を確認しておきましょう。

救急車？ 病院受診？ 迷ったら、電話相談できます

夜間や休日の急な病気やけがについて、症状の相談や受診可能な医療機関の案内を行っています。

★おとな救急電話相談

☎ #7119 (プッシュ回線、携帯電話)

☎ 706・7119 (プッシュ回線以外、PHS)

● 受付時間＝平日19:00～翌8:00、土曜日14:00～翌8:00、日曜日・祝休日8:00～翌8:00 (24時間受け付け)

★宮城県子ども夜間安心コール (15歳未満)

☎ #8000 (プッシュ回線、携帯電話)

☎ 212・9390 (プッシュ回線以外、PHS)

● 受付時間＝毎日19:00～翌8:00

緊急・重症の場合は、迷わず119番通報を！

聴覚障害や言語障害がある方の NET119番緊急通報システム

スマートフォンなどから簡単な画面操作で、音声によることなく119番通報ができます。

● 対象＝市内にお住まいで、聴覚や言語機能の障害による身体障害者手帳を所有し、音声による119番通報の難しい方 ● 事前登録が必要

※ファクスによる119番通報も受け付けています。ファクスで119番に送信してください (登録不要)。詳しくは消防局指令課へお問い合わせください

119番通報のポイント

①火事・救急どちらかを伝える

- ・火事か、救急か、落ち着いて答える
- ・身の安全が確保できる場所から119番通報を行う



伊達家柏記念会協力

②消防車・救急車に来てほしい「住所」を伝える

- ・アパート・マンションの場合は、建物の名称と部屋番号を伝える
- ・外出時などで住所が分からない場合は、大きな建物、バス停、お店など目印になるものを伝える
- ・携帯電話からの通報はGPS機能を有効に設定する

③状況を伝える

- ・火事の場合は、何が燃えているのか、逃げ遅れた人がいるのか伝える
- ・救急の場合は、病気なのか、ケガなのか症状を伝える

**「あわてず、ゆっくり、はっきりと」
聞かれたことに答えましょう**

この特集に関するお問い合わせは、消防局指令課 ☎234・1111、FAX234・2364